

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 職員間での理念の理解と実践につなげていく話し合いが出来ていない為、入居者一人一人が自分らしく暮らせるような支援が出来ていないし、本人の思いを聞けるような時間ももてていない。 | 職員間で、ホームとしての理念を話し合い、理解を深め、入居者が自分らしく暮らせるようどうすればいいか話し合い、関わり合う時間を作って、実践していく。 | 理念を深く理解して、職員で共有して、実践につなげるよう話し合いをし、入居者が自分らしく暮らせるよう、かかわる時間を多くし、楽しみが持てるよう努力していく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 2 | 事業所と地域とのつきあいで、小学校の運動会や特養でのボランティアの訪問は、見学に行くが、グループホーム自体での地域との交流ができていない。 | 職員が、グループホームの役割を理解した上で、入居者が住み慣れた地域で、どう関わりを持つか話し合っていく。 | 職員全員が、グループホームの役割のしくみを勉強し、理解した上で、ホーム自体が地域の一員として、近隣の方々との交流ができるよう、話し相手などのボランティアを募っていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。